

創立77年。高度な技術と 豊かな心を持つ人材を輩出 「人」を育てる高等教育機関

サレジオ高専



サレジオ高専(サレジオ工業高等専門学校、町田市小山ヶ丘、小島知博校長、042・775・3020)は、大学等と同じ「高等教育機関」であり、専門教育を施すことによつて実践的な技術者を養成することを目的とした、全国に57ある高等専門学校の一つである。同校では、専門技術を身に付けることだけでなく、学校教育の基本は、豊かな心を持つ「人」の育成にあるという考えのもと、「距離においても近く、心においても近く」に教師の存在が感じられる教育を実践している。これが、同校の創立者であるヨハネ・ボスコが提唱した教育法の「アシステンツァ(寄り添う教育)」である。学生が困難に直面し助けを必要とした際に、同校の教職員の存在が近くに感じられ、サポートできる環境にあるので、安心して充実した日々を過ごせるはずである。

同校には4つの専門学科(デザイン学科・電気工学科・機械電子工学科・情報工学科)と専攻科(生産システム工学専攻)がある。各



科とも学生が自らのキャリアを考えながら、自分の描いている夢に合った専門分野をいきいきと学ぶことができる。教職員の智恵の全てを結集し、余すことなく学生に伝えることをモットーとしており、学生は在学中に数多くの経験を積むことができる。

また、将来を見据えた資格取得や進学・就職に向けて組織をあげて支援しており、その結果、産業界からの期待は高く、同校における求人倍率は、約11倍以上と高水準を維持している。職種も専門知識・技術が必要とされる製造・設計(デザイン)や開発部門への就職が多く、同校のものづくり教育が活かされている。進学も大学3年次への編入と専攻科への進学が選択でき、約4割の学生が編入学試験を受けて進学している。一般的な大学受験と違い、得意な専門分野が中心の試験なので、より上位ランクの大学へ進むことも可能だ。

詳しくはホームページにて
(<http://www.salesio-sp.ac.jp/>)